非順序型実行原理に基づく 超高性能データベースエンジンの開発

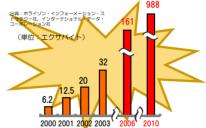
プロジェクトの概要

センサーネットワーク情報解析や流通トレーサビリティシステムなど、情報爆発時代における「超巨大情報の戦略的活用」を可能とするために、非順序型実行原理に基づき飛躍的な性能向上を実現する超高性能データベースエンジン(OoODE: Out-of-Order Database Engine)を開発する。

超巨大データベースの登場

超巨大情報戦略的活用

産業競争力の強化安心・安全の実現

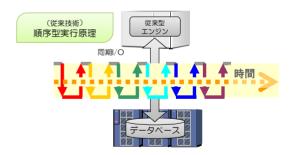


- 頼客のライフスタイル・ライフステージの把握によるニーズ特化型の 商品開発・ブランド育成
- 製造・流通トレーサビリティによる品質管理・在庫効率化
- 電子マネー・改札搭乗トランザクションに基づく不正利用追跡、など

データベース処理性能の飛躍的向上が力ギ



非順序型データベース実行

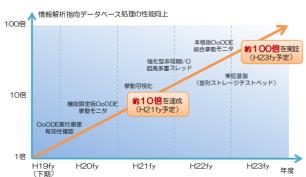


メニーコアサーバの活用



実施体制・ロードマップ

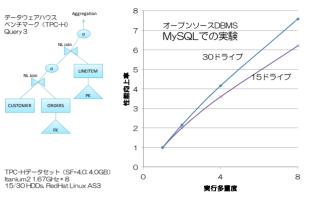


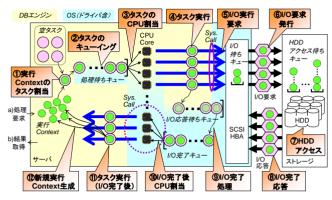


文部科学省

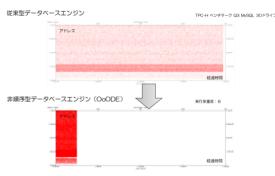
非順序型実行原理に基づく 超高性能データベースエンジンの開発

機能限定版 OoODE

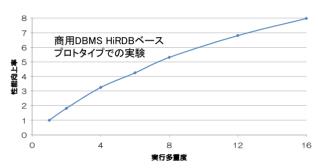




商用DBMSにおける実現方式

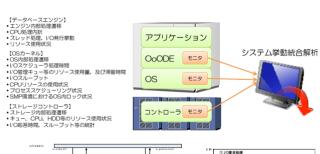


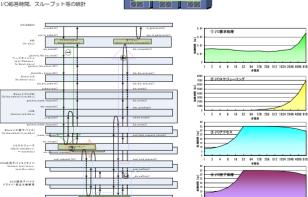
問合せ処理時のI/O 発行挙動



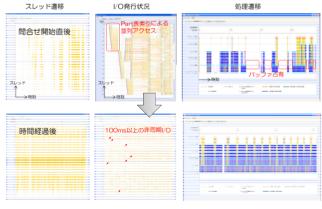
TPC-Hデータセット(SF=30: 30GB) Q.8, Xeon 2.40GHz, 1GB RAM, 10 HDDs, Fedora Core 4

OoODE・OS 挙動モニタ

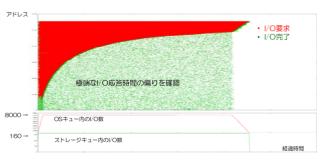




非同期/O処理の挙動観測



データベースエンジンモニタによる挙動観測



cfq(Linux標準I/Oスケジューラ)の挙動